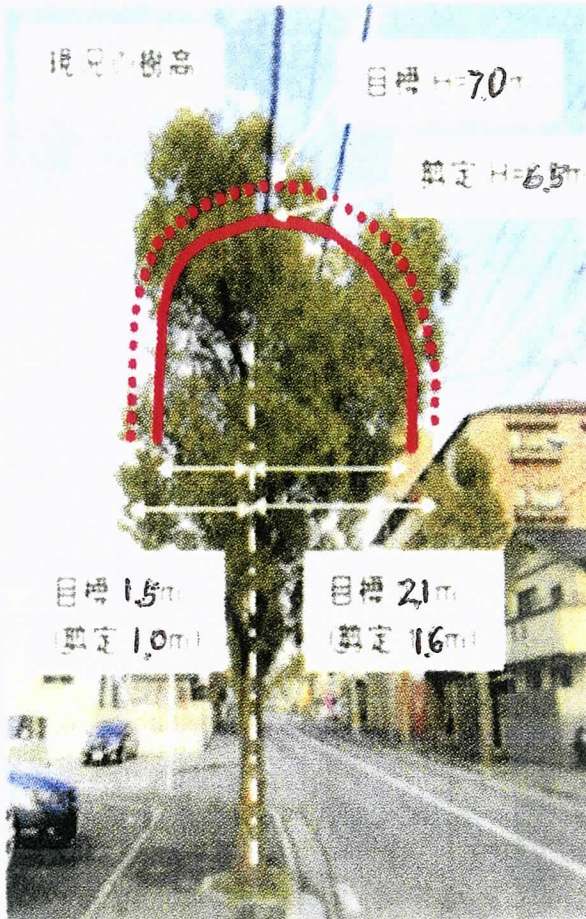


洋光台の街路樹剪定計画について

街路樹の現状と課題

【具体的な街路樹せん定計画図】



後のせん定の計画・時期



【現状の樹形】

私たちの洋光台の幹線道路には、団地造成当初から街路樹が植えられ、緑豊かな景観が特徴となっています。しかし、団地造成後30年が経過し、樹木も大きくなり、春に葉を落とすことから沿道の皆さんには落葉清掃が負担となるなど問題も発生しております。

そこで、向洋新町社協では南区役所維持管理課と協議を行い、「市のモデル路線として、整った並木となるよう本年度から計画的にせん定していく」ことになりました。その概要について説明します。

【現状】

- ① 延長 約0.9km
- ② 樹種 クスノキ 104本
- ③ 現在の樹形 平均的な樹木は、樹高6.0m～8.5m(平均7.2m)

【課題】

- ① 全体的に樹高や枝張りのばらつきがある。
 - ② 歩道幅員が2.5mしかないため、歩道側の枝張りが抑えられている。
- * 現在、せん定は落ち葉の量を減らすこと、敷地への侵入、車両の通行を考慮し、年1回(10月頃)実施しています。

(1年目)

1年間の枝の伸びを考え、樹高6.5m、枝張り2.6mから3.2mを目安としてせん定します。

(2年目)(3年目)

1年目のせん定後発生した枝から方向性の良いものを選び、切り返しせん定により、1年目と同じような大きさに整えます。

同じ場所で切り詰めせん定を繰り返すところの発生を招くため、枝を切り替えながらせん定する位置を毎年変えるようにします。

(せん定の時期)

秋にせん定すると、せん定後に枝葉が生えないまま冬を越すことになり、せん定部の先端が枯れ、翌春に下の位置から芽吹くことがあるため、3月頃にせん定する予定です。

第5回向洋新町老連熟年スポーツ大会開催



向洋新町老人クラブ連合会(向洋新町老連)では、地元行事に参加して「寝たきり老人はつくりたくない」を合言葉に、いろいろな行事を行っています。

10月21日(土)午前9時から「熟年スポーツ大会」が60名の参加で向洋新町小学校体育館で開催されました。競技種目は、高齢者でも出来る玉入れ・室内ペタンク・ピン倒し・ガンパルーンゲーム・バスケットゲームの6競技。毎年実施しています。奮って参加しましょう。

森保一さん東京五輪サッカー日本代表監督に就任

元サンフレッチェ広島の監督の森保一さんが2020年東京五輪のサッカー日本代表監督に就任することが10月12日決まりました。

森保一監督は、2012年から今年7月までサンフレッチェ広島の監督を務め12年、13年と15年の3度J1優勝に導きました。

「3度の優勝を果たした。Jリーグの中でも最高の実績を持った指導者。目標の高いチームづくりをしてほしい」と期待されています。就任をお祝いし横断幕を掲示しました。



PTA 全体行事・三世代ふれあい広場が開催



向洋新町小学校の「学校に行こう」週間の10月28日(土)午前10時40分から1時間PTA全体行事が体育館で行われました。

当日は、南警察署の方の「地域の安全・防犯について」のお話、続いて広島県警察音楽隊による6曲の演奏、そして全校生徒による「音楽のおくりもの」の合唱でした。

多くの父兄、地域の皆さんがお出でになり大変有意義な行事でした。

引き続いて、「三世代ふれあい広場」が開催されました。あいにくの雨でグランドゴルフは中止になりましたが、藁細工・お手玉づくり・折り紙・紙鉄砲づくりは予定通り行われました。

向洋新町老人クラブ連合会の皆さんには大変お世話になりました。有難うございました。

三世代が交流することは大変有益であります。

